

請 願 文 書 表

令和2年12月9日提出

請願 番号	受 理 年 月 日 件 名	要 旨	紹 介 議 員	付 託 委員会名
45	2.10.1 横浜熱闘倶楽部の道路占用料の減免に対する調査について	道路占用料に係る背任行為、脱税幫助行為について調査を行い、必要な処置をとられたい。	太 田 正 孝	市民・文化観光・消防
46	2.10.5 横浜熱闘倶楽部に対する補助金の返還について	違法寄附金の返還を求められたい。また、返還されない場合は市長へ損害賠償を求められたい。	太 田 正 孝	市民・文化観光・消防
47	2.10.26 金沢文庫称名寺朱橋の塗装改修について	朱橋の全面的な再塗装を求められたい。また、市内文化財の総点検を行い、必要な手立てを講じられたい。	太 田 正 孝	こども青少年・教育
49	2.11.24 売店・飲食店の整理による公務の市庁舎内への集約について	市庁舎内にある売店・飲食店を整理して、市庁舎に入居できない部局を市庁舎内に移転されたい。	太 田 正 孝	政策・総務・財政
50	2.11.24 カジノ誘致の即時取りやめについて	カジノ誘致を即時取りやめられたい。	太 田 正 孝	建築・都市整備・道路

51	2.11.26 公園の指定管理者の指定に関する再調査について	事業承継をきっかけとした公園の指定管理者の指定について、再調査を行い必要な改善を図られたい。	太田正孝	温暖化対策・環境創造・資源循環
52	2.11.30 市防災計画における想定地震の変更とそれに伴う変更内容の周知について	1 横浜市が防災計画で想定する地震を、神奈川県が想定する大正型関東地震に変更し、見合った対策を策定されたい。 2 元禄型関東地震が横浜市に最大の被害をもたらすという主旨の記述を削除し、削除したことを市民に周知されたい。 3 横浜市独自の元禄型関東地震マップに代えて、神奈川県が想定する大正型関東地震の地震マップを市民に配布し、防災意識の向上を図られたい。	みわ智恵美 井上さくら	政策・総務・財政
53	2.11.30 市予算による少人数学級の拡大等について	1 横浜市独自の予算をつけて、少人数学級の拡大を図られたい。 2 横浜市の独自予算で教員を増やされたい。 3 小学校、中学校、高等学校の全学年で20人学級を実施するように、県・国に強く働きかけられたい。	古谷靖彦	こども青少年・教育
54	2.11.30 中学校給食の実施について	横浜市立中学校で学校給食法に基づいた給食を実施されたい。	北谷まり	こども青少年・教育

55	2.11.30 小学校給食の 直営存続等について	<p>1 安全で安心な給食をつくるために必要な数の栄養士や調理員を配置し、学校独自の献立やアレルギー対策の充実を図られたい。</p> <p>2 学校給食は直営で実施し、市として責任を持った対応をするとともに、食教育として充実・発展させられたい。</p> <p>3 市立学校の給食費について無償とされたい。</p> <p>4 給食の食材については、地産地消を基本とし、輸入食品、残留放射能等の安全性を厳重にチェックされたい。また、食材は児童が喫食する前に全て検査されたい。</p>	河 治 民 夫	こども青少年・教育
56	2.11.30 水道料金値上げへの社会経済情勢を踏まえた慎重な対応について	<p>1 値上げ時期は社会経済情勢を踏まえ、慎重に対応されたい。</p> <p>2 福祉減免制度を拡充し、低所得・生活困窮世帯の負担を軽減されたい。</p> <p>3 医療・介護、社会福祉事業者を対象とした減免制度を創設されたい。</p> <p>4 個人・小規模事業者に対する負担軽減策を講じられたい。</p>	大 貫 憲 夫 小 幡 正 雄	水道・交通

57	2.11.30 保育・子育て 支援施策の拡 充等について	<p>1 児童福祉法第24条第1項の市町村の保育実施責任を、認可・無認可を問わず、全ての保育施設・事業の基本とされたい。また、どの子ども等しく豊かな保育が受けられるよう、認可外施設の認可移行や、施設環境充実のための予算を増額されたい。</p> <p>2 待機児童と保留児童を解消されたい。</p> <p>3 給食は子供の命を保障するものであり、保護者の給食費の実費負担をやめ、横浜市の負担とし、国に対しても公定価格に含めるよう要請されたい。</p> <p>4 保育所で働く職員が安心して働き続けられる賃金や労働環境を整備するため、予算を増額されたい。</p> <p>5 横浜市保育所の保育士配置基準を、民間基準に引き上げられたい。</p>	みわ智恵美 小幡正雄 太田正孝 井上さくら	こども青 少年・教 育
58	2.11.30 カジノ誘致の 反対について	カジノ誘致を反対されたい。	みわ智恵美 小幡正雄 太田正孝 井上さくら	建築・都 市整備・ 道路

59	2.11.30 横浜市における教育予算の充実について	<p>1 児童生徒が安心して通える通学路を確保するためのスクールゾーン対策の充実等をされたい。</p> <p>2 学校設備・運営費の充実をされたい。</p> <p>3 小学校の英語専科職員や中学校の美術、音楽、技術家庭科の正規職員を全校配置されたい。</p> <p>4 少人数指導や外国籍児童生徒に対する個別指導支援への人員増強等をされたい。</p> <p>5 特別支援学校における切実な要望を実現されたい。</p> <p>6 教育文化センターに代わる施設を設置されたい。</p> <p>7 GIGAスクール構想に基づいたオンライン設備構築の早期実現と専門職の増員を図られたい。</p> <p>8 感染予防備品等を常備されたい。</p>	伊波俊之助 麓理恵 望月康弘	こども青少年・教育
----	-------------------------------	--	----------------------	-----------